

子どもとのかかわりや理解に「悩んだら」…気軽に教育相談をご利用ください！

教育センターでは、臨床心理士を配置し、不登校・発達障害・非行等の教育上の諸問題について、児童生徒・保護者・教職員を対象に来所相談・電話相談を行っています。また専門家による詳しいアドバイスを受けることもできます。

時間のあるとき、
気軽に相談したい

来所（電話）相談 (TEL 431-4434)

臨床心理士・教育相談員が、センターで相談を承ります。
 ・何度でも利用OK
 ・相談時間は1時間
 ・毎週月曜日から金曜日の8時30分～17時、毎月第2土曜日の午前中に行っています。

専門家の方の話
をうかがいたい

子どもと先生のための相談会

臨床心理士・精神科医・大学教授が、不登校やいじめ、発達障害等の悩みを抱える子どもとのかかわり方について相談にのります。(年13回)

実際に子どもを見
てもらいたい

訪問相談

臨床心理士が幼稚園・小学校・中学校に伺います。
通常学級での特別な支援を必要とする児童生徒の相談にも応じます。

今年度も、3人の臨床心理士が相談を受けます。

伊東真理子 根塚 明子 草野 香苗

お気軽にご相談ください。



<今年度のテーマ> 授業における特別な教育的支援に関する研究II

「研究員研究」は、意欲あふれる教員が集まり、今日的な教育課題に対する調査研究を通して課題解明を目指します。そして、今後の研究活動を推進させ、資質向上に努めていきます。

今年度は、特別な教育的支援を必要とする子どもの実態を理解し、その行動の要因は何かを見取り、効果があると思われる手立てを考えます。そして、授業における子どもの姿から、その効果を検証していきます。講師は、昨年度に引き続き、富山大学人間発達科学部 和田充紀先生に担当していただきます。



<第1回の研修から>

新庄適応指導教室が移転し、豊田適応指導教室として開設

新庄適応指導教室「けやき」は建物の老朽化に伴い、8月31日より、旧豊田公民館（富山市豊若町三丁目12番25号）に移転し、豊田適応指導教室「けやき」と改称します。移転に伴い施設の在り方やプログラムを工夫するなど、一層子どもたちが学校に復帰しやすくなるよう取り組んでいきます。